

令和6年度 秋田大学公開講座

命を守る防災・減災 の基礎知識

秋田大学地域防災減災総合研究センターは、近年増加傾向にある自然災害と複合災害に対し、感染症蔓延下での対応を含めた対策の検討のために令和4年4月に設置され、災害に強い地域づくりのための調査・研究・分析および地域貢献に取り組んでいます。

本講座では地域貢献の一環として、防災・減災に関する活動や研究成果、ぜひ知っていただきたい命を守る防災・減災の基礎知識をわかりやすく解説します。



講義

第1回
9月13日(金)

大規模災害時の避難所の感染症流行リスクを下げるためには
秋田大学医学部附属病院 感染制御部 部長・病院教授 嵯峨 知生

第2回
9月24日(火)

記録的大雨後に地域の心理状態をモニタリングして
：1人の若手防災研究者として感じたこと

秋田大学新学部設置準備担当 講師 門廻 充侍

第3回
10月8日(火)

秋田県は大丈夫？
北東北の日本海側で発生する地震災害の実態と今後の備え
秋田大学地域防災減災総合研究センター 教授 水田 敏彦



時間

17:30～19:00

受講方法

手形キャンパス内から対面と
オンラインのハイブリッド形式で実施
【対面】会場：秋田大学 手形キャンパス
(詳細は後日申込者に案内します)
定員：60名
【オンライン】Web会議システム「Zoom」による配信
定員：100名

対象

どなたでも 受講料 無料(要申込)

申込方法

本学ホームページ内の
「公開講座お申し込み」フォームにて受付

※ 個人情報の取扱いについて
この「公開講座お申し込み」フォームに記入された個人情報につきましては、
本学が責任をもって管理し、公開講座に関する連絡以外には使用いたしません

申込締切

9月6日(金)



秋田大学

地方創生・研究推進課

TEL：018-889-2270

秋田大学 HP：<https://www.akita-u.ac.jp/honbu/>

命を守る防災・減災の基礎知識

第 1 回 9 月 13 日 (金) 17:30 ~ 19:00 秋田大学医学部附属病院 感染制御部 部長・病院教授 嵯峨 知生	大規模災害時の避難所の感染症流行リスクを下げるためには 大規模災害が発生して避難所に多くの方が長期間過ごす状況では、新型コロナウイルス、インフルエンザ、ウイルス腸炎などの「感染症」の流行が起こりやすくなります。この講義では、避難所の感染制御支援活動の経験を踏まえて、感染症流行のリスクを下げるための災害時および災害前の平時からの心積もりについてお話します。
第 2 回 9 月 24 日 (火) 17:30 ~ 19:00 秋田大学新学部設置準備担当 講 師 門廻 充侍	記録的大雨後に地域の心理状態をモニタリングして ：1 人の若手防災研究者として感じたこと 発表者は、発災時の直接死を減らす研究を主軸に、精神医学の研究者と、発災後のメンタルヘルスの共同研究を行っています。着任 4 ヶ月目、1 人の地域住民として、記録的大雨に伴う冠水を経験し、その後、心理状態を把握する web 調査を開始しました。本発表では、記録的大雨の調査および最新のメンタルケア研究事例を共有します。本発表を通して、「私たち一人ひとりに何ができるのか？」を参加者の皆さんと一緒に考える機会にしたいと思います。
第 3 回 10 月 8 日 (火) 17:30 ~ 19:00 秋田大学地域防災減災 総合研究センター 教 授 水田 敏彦	秋田県は大丈夫？ 北東北の日本海側で発生する地震災害の実態と今後の備え 令和 6 年 1 月に日本海東縁部で発生した能登半島地震。北日本の日本海側での地震災害について改めて考えさせられました。そこで、本講座では同じく日本海東縁部に位置する秋田県の地震防災・減災は大丈夫か？これまでの災害の教訓と今後の備えについて説明します。

申込方法	● 本学ホームページ内の「公開講座お申し込み」フォームに必要事項を入力してください。 ● 申込締切後、受講に関する案内メールを (shakoken@jimu.akita-u.ac.jp) からお送りします。迷惑メール設定等の受信環境のご確認をお願いします。 ※ 個人情報の取扱について この「公開講座お申し込み」フォームに記入された個人情報につきましては、本学が責任をもって管理し、公開講座に関する連絡以外には使用いたしません。	「公開講座のお申し込み」 フォームはこちら 
-------------	--	--